

備えて安心！ 計画停電・災害・緊急時に COOL LAB 3

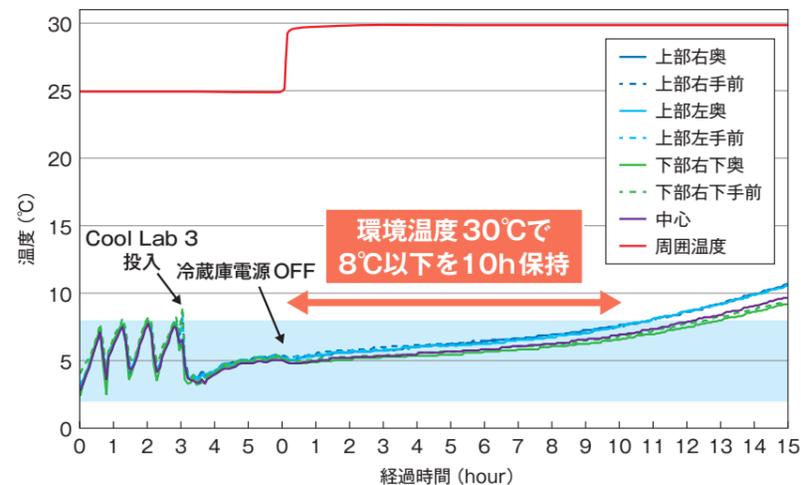
● 使用方法

-20℃程度の冷蔵庫で
あらかじめ凍結させる
(24時間以上静置推奨)

→ 停電当日
数時間前～直前までに凍結庫から
出して20～30分室温にて静置

→ 冷蔵庫に入れて下さい
※冷蔵庫容量250Lに15枚程度
使用することをお勧めします。

● 使用想定試験



〈温度計試験実施条件〉

- ①使用冷蔵庫：Panasonic製 SRR-K681C
冷蔵庫寸法：W515×D700×H690mm (248L)
- ②Cool Lab 3 (480g) ×18枚 保管条件：-20℃(冷凍庫)
※冷凍庫より取出し後→常温環境30分静置→冷蔵庫へ投入

業界初 待機時間をなくし、年間を通した同一運用の実現により医薬品の定温輸送を効率化

「クールラボ3」を活用した医薬品向け「定温輸送容器セット」を開発

2-8℃ 48時間保持セット (1セット 定価合計 71,900円 税別)

構成
品

- SBE-P10 バイオボックス・セル 1台
- SBE-P10-C アルミ仕切り 1台
- 保冷剤 CL-3-480 4枚
- 蓄熱剤 TP-4-250 4枚



お問合わせ先 ※定温輸送梱包の専門知識を持つものが対応致します。



Prepare For The Next Stage

株式会社スギヤマゲン 機能容器事業部

〒130-0012 東京都墨田区太平4-23-10
TEL. 03-6658-5282 FAX. 03-6658-5283
Email: kinouyouki@sugiyama-gen.co.jp

進化するオーダー保冷剤

COOL LAB

「強力な液剤」「最適な形状」「熱設計技術」であらゆる課題に対し、

効果を最大化し、必ず結果を出します。

保冷剤の世界に万能はありません。

スギヤマゲンは化学に真摯に向き合いお客様に正確に伝えます。

コロナワクチン輸送に政府受注をしたCOOL LABの実力でお客様の期待に応えます。



Prepare For The Next Stage

株式会社スギヤマゲン

3°C融点 医薬品輸送に最適！

- ▶ 融点3°C
- ▶ 一定温度保持特性に優れる
- ▶ 主成分は水
- ▶ 可燃性がない、可燃性ガスの発生がない

COOL LAB 3 とは

「クールラボ3」は水をベースとした保冷剤です。-15°Cで凍り、3°Cで融けます。保冷剤が固体から液体に変化する時、周囲の熱を奪うので、保冷剤だけでなく周囲の空気や接触している対象物も3°Cに保ちます。この商品の潜熱量は高く、医薬品輸送でよく使われている4-5°Cパラフィン系蓄熱剤などと比べても、その温度を維持する時間が長いことも特長です。

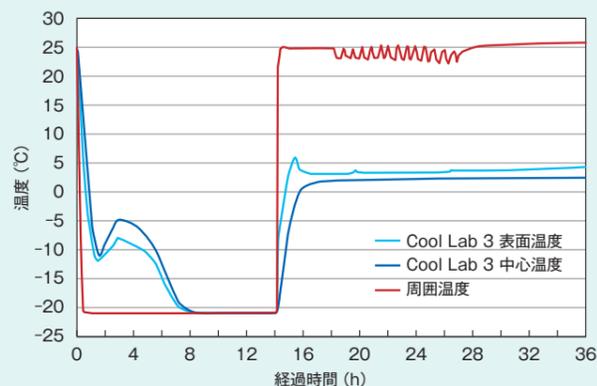
1 検体・ワクチン・細胞などの2-8°Cと血液配送の2-6°Cの両方の定温管理に適用できる

医薬品の輸送には、検体・ワクチン・細胞などは2-8°C、血液は2-6°Cを超えないよう厳格な定温管理が必要で、更に、1-5°Cのニーズもあります。どの用途にも共通で使える2-5°Cという温度帯で定温管理ができ、加えて、下限(2°C)や上限(5°C)ぎりぎりではなく、その間となる3°Cを保つ保冷剤です。

2 年間を通して同一運用が可能

「クールラボ3」は融点が管理温度内の3°Cということ。そして、上限8°Cと融点3°Cの温度差に余裕があり、外気温が高くても上限8°Cを超えるリスクが小さいこと。さらに保冷性能がパラフィン系よりも高いという特性があることから、季節や外気温にあわせた調整が不要になり、オールシーズン同じオペレーションで対応できます。

3 3°Cをきっちり維持します



仕様

商品名	品番	標準融解点	寸法 (mm)	価格 (税抜)
クールラボ3 (480g)	CL-3-480	3°C	220×140×20	1,800円
クールラボ3 (1150g)	CL-3-1150	3°C	280×180×25	3,200円
クールラボ3 (1350g)	CL-3-1350	3°C	315×210×22	4,000円
クールラボ-31 (800g)	CL-U31-800	-31°C	285×210×32	2,400円

-22°C融点

- ▶ -18°Cが必要な冷凍食品輸送が可能。
- ▶ -24°Cで凍結開始。
凍結庫-30°C環境での実運用が可能。

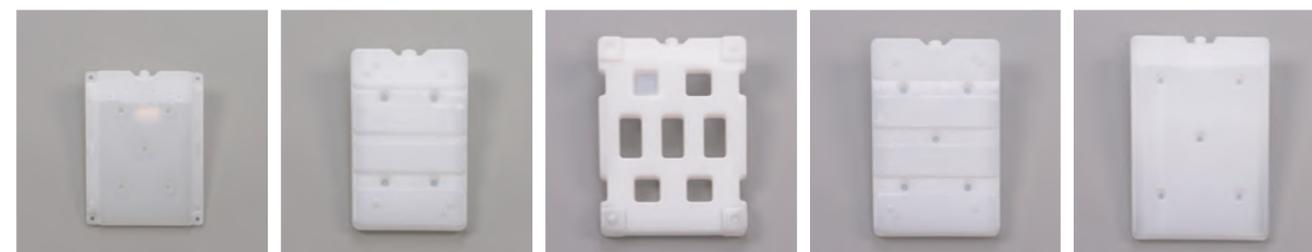
-31°C融点

- ▶ ドライアイスに匹敵する空間温度管理性能
→ 配送途中で開閉がある運用でも
-15°C以下を保持可能。
- ▶ -34°Cで凍結開始。
凍結庫-40°C環境での実運用が可能。

保冷剤凍結時のエネルギーロス削減！

容器

容器は5種類あります。最適なサイズの保冷剤をお選びいただけます。



A B C D E

容器	サイズ (mm)	容器	サイズ (mm)
A (薄型ジョイント型)	154×202×15	C (穴あき型)	285×210×32
B (リブ型小)	220×140×20	D (リブ型大)	280×180×25
		E (フラット型)	315×210×22

穴あき型容器について

表面積が多い為、庫内を冷却する能力が極めて高く、マイナス温度に到達するまでの冷却スピードが速いことが特徴です。
特殊な穴あき構造のケースは、段積みしても空間がとれる為、上下左右から風が回り凍結スピードが速く、部分的な凍結ムラがありません。



極薄ジョイント型容器について

極薄で連結可能な保冷剤容器です。保冷剤を連結させることで保冷面積を広げ、保冷効果を高めます。

